

小倉ロータリークラブ 週報

RIテーマ：“奉仕しよう”

“みんなの人生を豊かにするために”

RI会 長：シェカール・メータ 氏

(所属：インド、カルカッタ・マハナガルRC)

地区テーマ：“取り組もう 基盤強化と超私の奉仕”

地区ガバナー：貫 正義氏(所属：福岡南RC)

クラブテーマ：“原点回帰！ 魅力ある楽しいクラブへ”

～会員増強とインパクトのある奉仕～

会長 杉 巖 / 幹事 佐竹 信也



例会場 リーガロイヤルホテル小倉 TEL 093(531)1121

《報告に関して、敬称略》

例会日 毎週金曜日 12:30～13:30

事務局 e-MAIL : kokura@2700rid.com

事務局 北九州市小倉北区浅野2-14-2 リーガロイヤルホテル小倉2F

TEL (531) 1727 **FAX** (522) 4333

クラブ会報委員会 委員長：城 健一郎

副委員長：竹中 休義

委員：久保田 彰、平野由太郎、藤澤 修司、安田堅太郎

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日の例会 第3482回

オンライン例会

・会員卓話

住友生命保険相互会社

北九州支社長

大川 雅弘 氏

第3481回 例会 記録

8月27日(金) オンライン例会

・IAC 活動報告

会長の時間

杉 巖 会長

皆さん！お元気でお過ごしでしょうか？ 中々顔が拝見出来ずに淋しい思いです。何時色々な災害に遭うか判らない昨今ですので、慎重な行動が必要です。つい最近、知人の社長が出張先でコロナにかかり亡くなったばかりです。実に痛ましい事でありま



す。しかし、この期間を無事に通り過ぎると楽しい事が沢山待っていると思います。ところで、オリンピックも無事閉会する事ができ、我が国のメダルの獲得数は、過去最高となりました。アス

リート達が、楽しんで精一杯競技している姿を見ると、色々な問題は有ったにせよ、開催に挑戦した事は素晴らしかったと思います。又、パラリンピックが開催されましたが、こちらも何事もなく終える事が出来るように祈るばかりです。がんばれ！アスリート達…！ しかし、その後デルタ株の蔓延で緊急事態宣言が発令され、先週のクラブ・フォーラムもオンラインでと考えるでしたが、時間がなく順延にしました。又、本日より会長の時間をお喋りタイムとして開放しますので、グループの仲間とおしゃべりを楽しんで下さい。これも前松永会長のお陰でオンライン例会がスムーズに開催できる事を感謝しています。尚、当分の間この様にオンラインで行いたいと考えています。本日のIACの活動報告も残念ですがオンラインでとさせていただきます。彼等のこの一年の活動報告を聞いてあげて下さい。

ともかく、一刻も早く正常に戻り以前の様に和気藹々と楽しめる、又、活気のあるロータリークラブにしたいと願っています。メンバーの皆様は今しばらくのご辛抱をお願いします。

幹事報告

佐竹 幹事

①来週もオンラインにて例会を開催いたします。

②上半期の会費納入の期限が8月末となっています。納入のほどよろしくお願い致します。



出席報告

柚須 委員長

2021 年 7 月 1 日：65 名でスタート

	会員数	出席者数	メイクアップ
当日の出席	66 名	36 名	—
先週の出席	65 名	39 名	17 名

◆ゲスト 2 名

・福岡県立小倉工業高等学校 IAC
顧問教諭 古市 隆司 先生
会長 高原 真人 君

◆ビジター 1 名 (サインのみ)

新会員紹介

さいとう だい
西 東 大 氏

推薦者 梅田 英彦 会員
大迫 益男 会員

職業 日本放送協会
北九州局長

職業区分 381 公共放送業
チューター 大迫 益男 会員



この度は、名誉と伝統ある小倉 RC に入会を認めていただき、たいへん光栄に思います。一方、いまま北九州市を含む福岡県に新型コロナの緊急事態宣言が出され、深刻な状況となっています。そんな未曾有の事態、不安の中でも、皆様が活動を絶やさず、地域に貢献されていることに尊敬の念を抱いております。

私は、民間のテレビ朝日から転職して、平成 9 年に NHK に入局しました。主にアナウンサーとして報道番組のキャスターなどを務めてまいりました。前任地は東京アナウンス室で、NHK スペシャルやクロ現などのアナウンス室側の統括を担当し、時々、ナレーションで参加しておりました。また大河関連では、HP でもご覧いただけるミニ番組「青天を衝けの世界」の語りもさせてもらっています。

九州では、福岡・熊本であわせて 8 年間、お世話になりました。特に力を入れたのが、九州全域で放送の報道番組・特報フロンティア (2010 年～2014 年) キャスターや、自分で沖縄や九州を歩いて取材したかつての大戦についての調査報道、NHK スペシャル「あの日ぼくらは戦場で 少年兵の告白」のほか、熊本地震からの様々な復興報道 (追悼式典司会や密着・熊本城復旧プロジェクト、8K 熊本地震など) です。いずれも、微力ですが、お世話になった地域のために全力で取り組みました。

そして今回ご縁を頂き、再び、大好きな九州に赴任し、今度は北九州地方や筑豊地方を中心に組み組めることをこの上なく嬉しく思います。地元・北九州のニュース番組「ニュースブリッジ北九州」で今年度は、放送エリアの 28 の全市町村の情報を伝えるコーナーを新しく作り、各市町村の魅力や 課題、文化などをお伝えする予定です。その他「開局 90 年北九州スペシャル」と題した見ごたえのある特集番組など、この地域の問題を取

り上げた様々な番組を北九州から、九州全域、そして全国に発信していきたいと思ひます。繰り返しになりますが、支えて頂く地域への感謝の気持ちを込めて、地元に着した放送・サービスをお届けし、地域と歩む放送局を目指し、引き続き、全員が丸一となつて取り組んでまいります。ご指導やご意見を頂けると幸甚です。

委員会報告

親睦活動委員会

松本 副委員長

9 月 24 日 (金) 観月会のご案内です。松柏園ホテルで開催します。音楽と美味しい食事を中心に、心を豊かにしてお帰りのたゞくことを目的としています。緊急事態宣言期間が 12 日までということですので、解除を前提として準備を進めています。ガイドラインを遵守し、感染対策を十分講じて開催いたします。ご心配をおかけしない範囲で楽しんでいただけたらと思っています。



IAC 活動報告

福岡県立小倉工業高等学校

会長 高原 真人 君

『IAC 活動報告』

【校内活動】
倉工祭

倉工祭とは小倉工業高等学校の文化祭のことです。例年は 1 つの教室を使って活動報告の展示をし、自分達で作ったイライラ棒で遊ぶ人に募金をしてもらい、集まったお金を様々な団体に寄付してきました。

しかし、現在はコロナ禍のため、毎年行なっていた活動の多くが出来なくなり感染防止の観点から、同窓会館でのパネル 2 つの活動報告の展示のみになりました。

プランター作り

コロナ禍での新たな活動としてプランター作りを始めました。来校して下さる方に少しでもいい気分であられるようにと思つて作ったのと、学校の見栄えが良くなるようにと、2 つの意味を込めて作りました。現在はすくすくと元気に育っており、当番制で水やりを行っています。綺麗な花が長い間咲き続けるように頑張りたいです。



【ロータリークラブの方との活動】

早朝清掃

ロータリークラブの方々と共に、毎月第三土曜日に小倉駅周辺で早朝清掃を行っております。いつも利用している駅でこんな活動があったとは、正直最初は知りませんでした。しかし、今は小倉駅周辺の美化のためにこんなにもたくさんの人が関わっていることを知って感謝の気持ちでいっぱいです。私たちも参加させてもらっている以上、小倉駅周辺の美化に貢献できるように精一杯頑張ろうという気持ちで参加しています。



例会

毎月第3木曜日にロータリーの方にお越し頂き、様々な卓話をしていただいています。これからの未来の話だったり、職場での実際の体験談だったりといずれも私たちの今後の役に立つとても貴重な話をしていただいています。卓話をして下さる皆様は、いつも私達が理解しやすいようにと工夫をして話をしてくださっているので、本当に分かりやすく興味をもって拝聴しています。



【他の団体との活動】

竹灯籠作り

昨年の10月に竹灯籠作りのお手伝いをさせていただきました。大・中・小の3つの大きさの竹をくっつけたり、長い竹に模様をつけて細工したりと様々なことを経験させていただきました。普段、どのようにして作っているのかわからなかったのも、とても



楽しく貴重な経験となりました。なにより、いろんな人の役に立っていると思うと、とてもやりがいがあり、楽しい活動でした。また、今年の9月にも参加させていただく予定でしたが、緊急事態宣言の影響により中止となってしまいました。

道路サポーター

道路サポーターとは北九州市が色々な団体に呼びかけて道をきれいにするという活動です。小倉工業高等学校 IAC では、年に3回ほど活動を行っていました。しかし、コロナ禍に見舞われ、いろいろな活動が中止になった今、部員たちで話し合い、月に1回白萩町周辺の清掃を行っています。落ちていたゴミは様々で、服が落ちていたこともあります。特に中身が残っているジュースのゴミなどは臭いがきつく、とても不快な気持ちになります。しかし、誰かがやらなければ近隣住民の方々がとても困ります。私はそんな気持ちを持ってほしくないのでも少しだけでもポイ捨てが減ったらいいなと思いながら毎月ゴミ拾いを頑張っています。



【最後に】

私はもともと、人のために何かをすることが好きな人でした。中学の時はボランティアに関係する部活はありませんでしたが、生徒会を通して様々なボランティア活動に参加していました。高校に上がり、IAC部というボランティア活動を中心とする部活動があることを知り、中学の頃よりもたくさんのボランティア活動をしてみたいという思いで入部を決意しました。IAC部に入ってから多くのボランティア活動に参加するつもりでしたが、世の中がコロナ禍という非常事態に入ってしまった、参加出来る活動も制限されることも多くありました。その中でも、できる範囲のボランティアを見つけ出し、貴重な体験もたくさんさせていただいています。これからも、様々なボランティア活動に参加していきたいと思っています。

先日、リモートで指導者講習会がありました。そこで情報交換の機会があり、他校も同じような状況に置かれていることを確認しました。また例会ができていない学校もあることを知り、小倉RCの皆様への感謝の思いをあらたにしました。ありがとうございます。

最後に、コロナだけではなく、様々な災害が起きており世の中が大変な今だからこそ、自分に何ができるかを考え、行動することがボランティアをする上で一番大切なことだと思います。

次回例会予告

9月17日(金) 普通例会

- ・国歌斉唱
- ・ロータリーソング “2700のマーチ”
- ・会員の入会について